

第54回全日本教職員バドミントン選手権大会 レフェリー報告

競技役員長
貴田 昌史

平成 27 年 8 月 10 日から 14 日の日程で、奈良県田原本町中央体育館及び奈良学園中・高等学校体育館におきまして上記大会が無事行われましたことをご報告いたします。

私自身地元開催でのレフェリーということもあり、身の引きしめる思いで大会に入らせて頂きました。大会前日に研修会があり、大会出場 50 回以上の方などが表彰をされ、この教職員大会 2 回目からの出場者で、53 年連続出場と言う偉業を成し遂げられる方もおられると聞き、感動と同時に、是非、大会を無事成功させると言う責務を感じました。

今回の全会場には、空調設備が無いため、35 度まで温度が上がり湿度も 78% まで上がる中でプレーするという事で、少しでも温度を下げるため、体育館の窓を開けて大会を進めました。

湿度が高いため、コートがすべりやすく選手の方は苦勞されていましたが、この暑さの中でも白熱した試合が多く見受けられました。選手の方々は、日常は各校で生徒さんの指導をしておられ、ご自分が練習をされる時間などつくるのが難しいはずなのに、素晴らしいプレーをされておられました。

救護におきましては、1 名の女性の方が膝を痛め倒れられ、救急車出動を要請しましたが、幸いにも大きな怪我に至らなかったと報告がありました。

審判は、県内と派遣審判の方をお願い致しました。暑い室内で、汗をかきながらの審判でご苦勞をおかけしましたが、派遣審判の方々には、素晴らしい審判をしていただき、線審をしていた地元の高校生にも、素早く明確な指示を出され、とても良いゲームの進め方をしていただき、大会がスムーズに進行出来たことに感謝致します。

今回の大会を振り返り、至らない点は多々ありましたが、皆様のご協力を得て、無事に暑い中での 4 日間の大会が終えることができました。

熱い戦いを繰り広げられた選手の方々と、今大会にご尽力頂きました教職員バドミントン連盟の方々に敬意を表し、お礼を述べたいと思います。本当にありがとうございました。

これから益々の、教職員バドミントン連盟のご発展と、皆様方のご健康、ご繁栄を祈願致しまして報告とさせていただきます。